

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小 西 幸 治
 コード番号 9628
 問合せ先 経 理 部 長 大 井 信 三
 TEL (06) 6226-1716

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成18年8月4日に公表した平成19年3月期中間期及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成19年3月期 **連結中間**業績予想数値の修正 (平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	7,800	170	75
今回修正予想(B)	7,684	115	90
増減額(B)-(A)	116	55	165
増減率	1.5%	32.4%	-%
前中間期(平成17年9月中間期)実績	8,298	461	920

2. 平成19年3月期 **連結通期**業績予想数値の修正 (平成18年4月1日~平成19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	18,260	1,170	465
今回修正予想(B)	17,420	810	150
増減額(B)-(A)	840	360	315
増減率	4.6%	30.8%	67.7%
前期(平成18年3月期)実績	17,406	1,349	491

連結通期業績の前回発表予想(A)には平成18年9月20日の株式会社タルイの全株式取得(子会社化)による業績への影響額(営業収益740百万円、経常利益110百万円、当期純利益30百万円)をそれぞれ加算して表示しております。

3. 修正の理由

当中間期の連結業績については、葬儀事業の競争激化等により営業収益が予想以上に落ち込んだため、前回予想額を116百万円下回る7,684百万円となる見込みであります。経常利益は減収による影響を受け55百万円減少の115百万円となり、更に子会社の繰延税金資産を取り崩したことにより中間純利益は165百万円減少し、90百万円の中間純損失となる見込みであります。

下半期業績についても、引き続き予断を許さない厳しい環境が続くと考えられ、広告宣伝の強化や事前相談会の開催等の営業推進策を展開しているものの、当該施策が奏功するまで多少の時間を要することが予想されます。これらの要因と上期実績を踏まえた通期の業績予想は、営業収益17,420百万円、経常利益810百万円、当期純利益150百万円にそれぞれ減少する見込みであります。

なお、純粋持株会社である当社個別の中間期及び通期の業績予想に修正はありません。

また、中間配当については1株あたり20円を維持する予定であります。

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上